

# 不況に克つ

## トランプが語る経営戦略

(順不同)

### 小松電機産業 小松 昭夫社長



85年発売以来、高速で開閉するヒール製シャッターは自動車、家電、精密機械工業のほか、最近では食品や医療品業界へ広まった。08年5月に発売した最新モデル「門番KVシリーズ」は秒速2.5倍(上昇)

#### 技術で調和社会を創造

「省エネや二酸化炭素(CO2)削減など環境に配慮した次世代製品である。松江市発のオープンソースプログラミング言語「Ruby」を7年前にいち早く採用し、東京、島根の2拠点(サーバを設置した上)で通過物の高さを読み取り、開閉する高さを調節するなどの最新技術を導入している。加えて、シャッターに必要な機密性と耐久性を高く設定ができ、全国1600自治体の4000施設に納入実績がある。これら製品とビジネスを通じ、当社が95年に設立した人間自然科学研究所の理念である世界平和や人との調和、持続可能な社会の創造を目指す。(松江市、050・3161・2490)

### 明和工作所 菊田 晴中社長



3月までは造船・環境機器関連の需要に下支えされて、売上げが落ちなかった。08年度の売上高は過去最高の7億3000万円だった。ただ4月から仕事が激減しており、厳しく見て今期は4億2000

#### 体制強化へ新設備計画

動きが出てくると思っており、09年度は自社製品として力を入れているPP(ポリプロピレン)バンド裁断機とヒールゴミ減容機の大口受注が決まっており、暗い話ばかりでもない。(広島県福山市、084・6966・2122)

### テラマチ 寺町 昌則社長

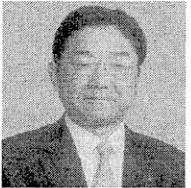


今回の不況は、中小企業が有効ではないかと考えている。すなわち、テラマチなら「揚長避短」といふべきで、この大きな環境変化には、「長所を生かし弱点を回避する(揚長避短)」という経営戦略

#### 「揚長避短」技術で挑戦

今回の不況は、中小企業が有効ではないかと考えている。すなわち、テラマチなら「揚長避短」といふべきで、この大きな環境変化には、「長所を生かし弱点を回避する(揚長避短)」という経営戦略

### 四国化工機 植田 滋社長



「システム経営で食文化に貢献する」を企業指針に掲げるわが社は機械、包装資材、食品の3事業が互いに融合し、相乗効果を引き出すことで技術力を高め、差別化を目指す方針

#### システム経営で差別化

必要とする地域から引き合いがあり、今後、世界市場へのさらなる展開を推し進めたい。また包装資材事業では、子会社に紙容器生産工場を持つ強みを生かし、新商品

の限発を積極化したい。「さとの雪」ブランドを展開する豆腐などの食品事業は、市場ニーズの安定。安心だけでなく、おいしさの追求においても妥協しない。自社開発の生産設備の利点を生かし、独自性豊、独自性豊かな商品展開に注力していく。3事業のシステム経営の強みを発揮し、差別化技術を提案することで世界の食文化向上に貢献したい。(徳島県北島町、088・698・4141)